

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

変形性股関節症に対する人工股関節全置換術前患者における腰椎 Hounsfield Unit 値と骨密度の関連

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年2月1日から2024年5月31日に昭和大学病院整形外科で変形性股関節症に対して人工股関節全置換術の手術を行った患者さん

2. 研究目的・方法

人工股関節全置換術において、骨粗鬆症は術後成績に影響を与える因子であることが知られています。骨密度の評価は一般に股関節及び腰椎で行われますが、変形性股関節症患者さんの場合、股関節の変形や共存することが多い腰椎疾患の影響で正確な評価が難しい可能性があります。そこで変形の影響を受けづらい腰椎の Hounsfield unit 値(CT から算出される骨密度評価の指標に使用される)との関連を調べることで、その有用性を明らかにすることが目的です。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年9月30日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、身長、体重、BMD、ASA、股関節・腰椎・橈骨骨密度、腰椎(第4及び第5腰椎) Hounsfield Unit 値

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6 . 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学病院 氏名 西 正智

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 医学部 整形外科学講座 氏名：西 正智

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8543